

# 4 水が家にとどくまで

水道の水は、  
どのようにして、  
わたしたちの家まで  
送られて  
いるのだろう。

水道の水のものは雨です。雨はそのままと川から海に流れてしまいます。

そこで、山奥の谷あいおくに貯水池ちよすいちをつくったり、川に堰せき(水をせきとめるしせつ)をつくったりして水をためておき、必要ひつようなときにいつでも取り入れるようにしています。

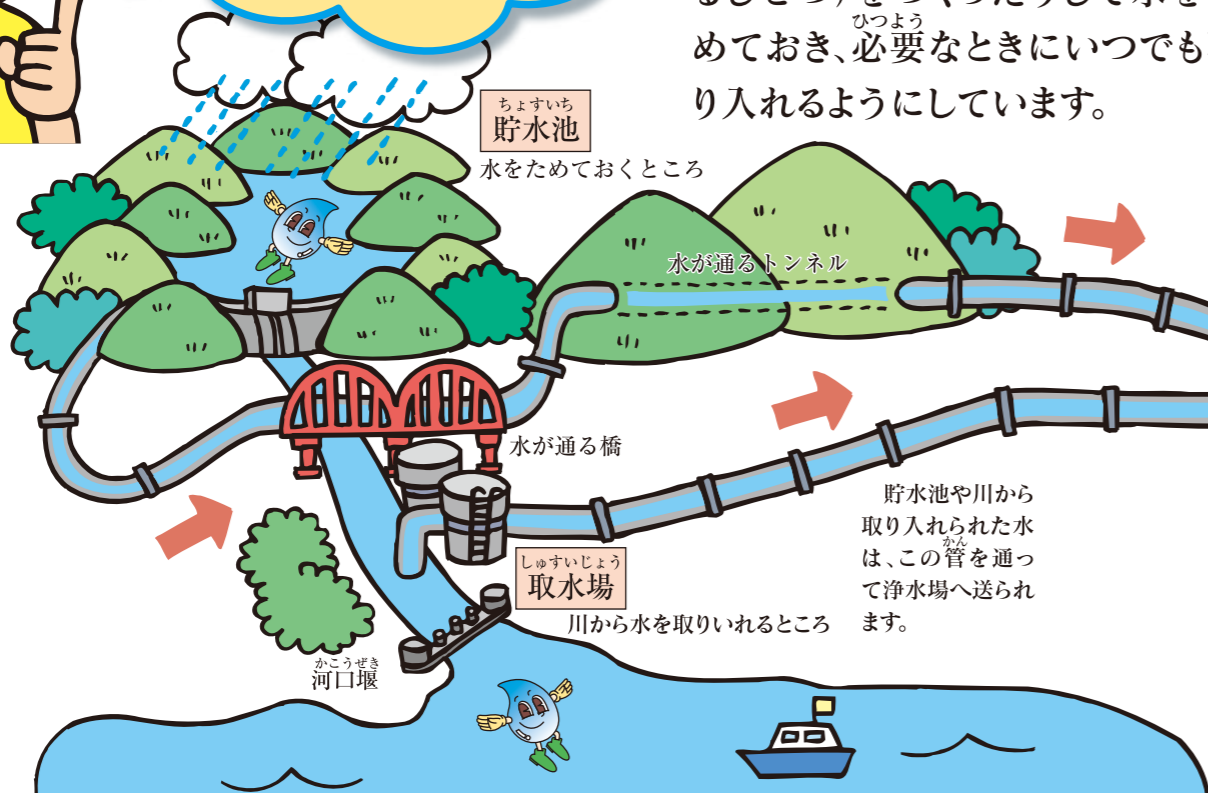
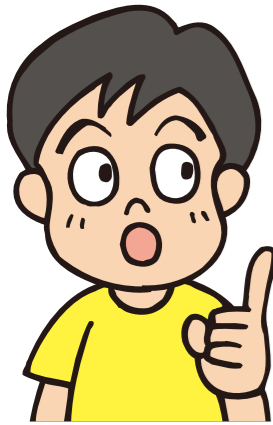
色々な  
しせつを通して  
水は送られて  
います。



平尾台配水池 (小倉南区)

はいすいち  
配水池  
きれいな水を  
いったんためて  
おくところ

はいすいち  
配水池は山などの高い  
所につくられています。これは、水が高い所から低いところへ流れるはたらきを利用して、遠くはなれた家々に、水をきちんと送るためです。

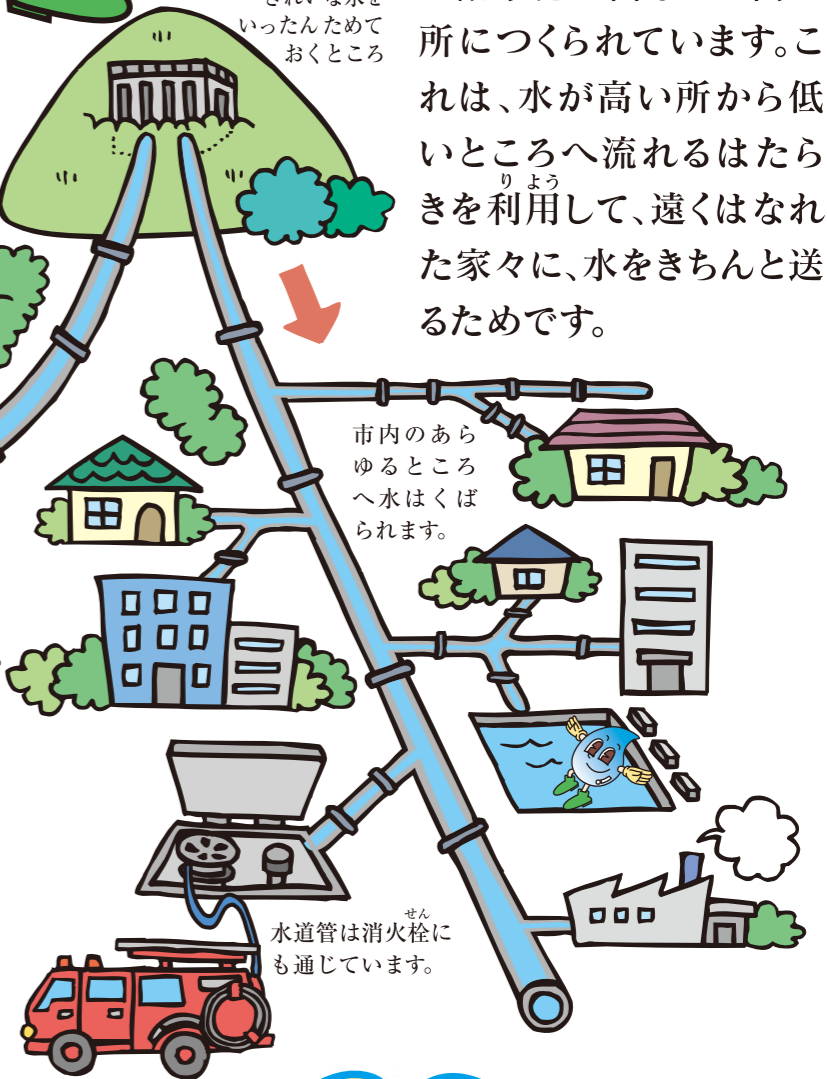


じょうすいじょう  
浄水場  
水をきれいにするとろ  
水をきれいにするための  
施設や装置がたくさんあります。

ちよすいち  
貯水池や川などの水源すいげんから送られてきた水は、にごっていて、そのままでは飲み水として使えません。

そこで、浄水場じょうすいじょうでにごりをとりのぞいて消どくし、みんなが安心して飲める水にしています。

わたしたちが使う水は、夏と冬、昼と夜とでは量がちがいます。このため浄水場できれいになった水を強力なポンプで高い所にある配水池におしあげてためておき、いつでも必要なだけの水を送ることができるようにしています。北九州市内には、このような配水池が46か所きたきゅうしゅうしな(市外の3か所を含む)もつくられています。

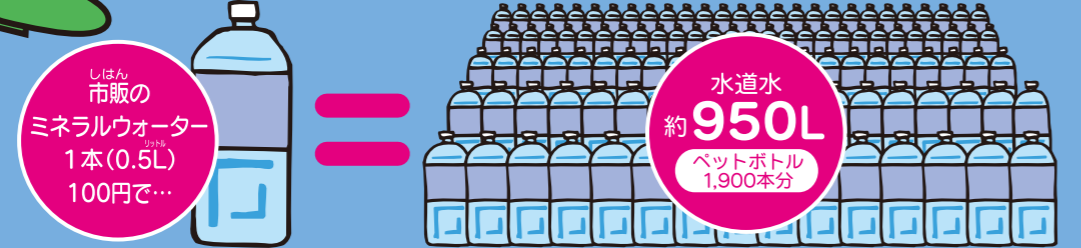


水を  
くばるのにも、  
くふうが  
あるんだね。



## スイッピーの 『知ってるかな?』コーナー

みんなが飲んでいる  
水道水 **高い? 安い?**



ペットボトル1本を買うお金で約1,900本分の水道水が買えます。

★指導上の留意点★  
毎日使っている水が、どこから、どのような経路で送られているのかを理解させてください。